

アイヌ民族文化研究センターだより NO.24

2006年3月

もくじ

- ・山田秀三文庫中の釧路・十勝地方関係の地図資料
より・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- ・企画展「アイヌ語地名を歩く 山田秀三の地名
研究から 」平成18年度は釧路市と帯広市で開催します
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
- ・[共同研究から]「北海道内の主要アイヌ資料の再検討」
について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
- ・公開している資料について(2) 文書・写真資料
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
- ・平成18年度から公開する資料について・・・・・・ 5
- ・寄贈を受けた資料・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
- ・お知らせ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8



ひでぞう
山田秀三文庫中の釧路・十勝地方関係の地図資料より

左から順に

- ・「帯広／十勝池田／御影」[YF0418-02-03]：5万図3枚を貼合せたもの。写真はそのうち帯広市街周辺部分。
- ・「釧路・十勝・北見20万図」[YF0151-02-14]：20万図6枚を貼合せたもの。写真はそのうち釧路から十勝川東部にかけての部分。
- ・「尾幌、昆布森／大楽毛、釧路」[YF0149-02-02]：5万図4枚を貼り合わせたもの。写真はそのうち釧路市街周辺部分。

■18年度は釧路市と帯広市で開催します

当研究センターは、平成16（2004）年度より、「山田秀三文庫」の公開を進めていくことと並行して、資料の展示を開催することとし、札幌市の北海道立文学館（平成16年度）と、旭川市の旭川市博物館（平成17年度）を会場に、「アイヌ語地名を歩く—山田秀三の地名研究から—」と題して企画展を開催してきました。

* * *

平成18（2006）年度は、この企画展を釧路市立博物館と帯広百年記念館で、両館との共催で開催します。

これまでと同様、山田秀三氏が地名研究で用いた地図や撮影した写真、調査を記録したファイルなどを中心に紹介するほか、アイヌ文化や北海道の文化財の記録と保存に関する山田秀三氏の足跡などに関する資料も展示します。

展示内容は、開催地により一部を入れ替えます。釧路市立博物館では、釧路とその周辺を中心とした釧路、根室地方などの地名調査資料を、帯広百年記念館では、帯広を中心とした十勝地

方の地名調査資料を、それぞれなるべく多く紹介したいと考えています。

期間中には、アイヌ語地名と山田秀三文庫に関連するテーマの講演会や講座を開催します。このほか、展示内容を解説した図録の発行も予定しています。

詳細については、決まり次第、当研究センターのホームページ等を通じてお知らせするほか、釧路市立博物館及び帯広百年記念館の平成18年度行事案内等に掲載します。

* * *

北海道の地名の多くは、アイヌ語に由来しています。山田秀三氏が遺した地名研究資料は、道内各地はもとより、広く東北地方にまで広範囲にあります。このように山田秀三氏の地名研究資料の展示を通じて、多くの皆様にアイヌ語地名研究の奥深さやアイヌ文化を理解していただければと考えています。

今回の開催期間は、秋の行楽シーズンに当たります。ぜひ多くの方々にご来場いただきたいと思います。

◆釧路市立博物館◆

会期 9月2日（土）～24日（日）

〒085-0822 釧路市春湖台1-7

(0154) 41 - 5809

<http://www.city.kushiro.hokkaido.jp/museum/>



交通
バス
釧路駅から「市立病院前」下車徒歩5分
乗車

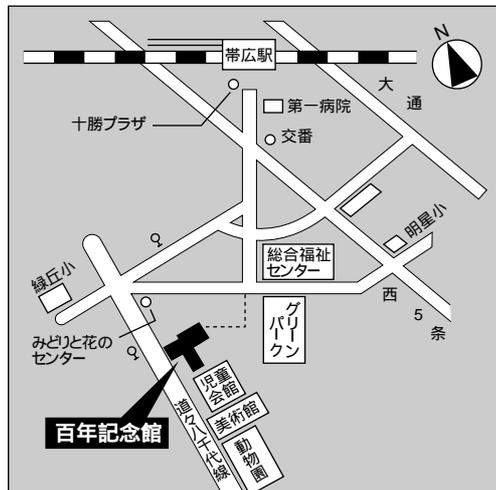
◆帯広百年記念館◆

会期 9月30日（土）～10月15日（日）

〒080-0846 帯広市緑ヶ丘2番地

(0155) 24 - 5352

<http://www.museum-obihiro.jp>



交通
拓殖バス/緑ヶ丘6丁目下車徒歩7分
タクシー/帯広駅南口から約5分
徒歩/約20分

共同研究から

「北海道内の主要アイヌ資料の再検討」について

平成17年度から3ヵ年の予定で、南山大学・小谷凱宣教授を研究代表として、文部科学省科学研究費を用いて、アイヌ資料の総合的な調査を行っています。

* * *

この調査の主な目的は、次のとおりです。

- ・北海道内の各地の博物館が数多く所蔵しているアイヌ資料（民具）のうち、未調査資料の実態調査と、主要資料の再検討を行うことで、既刊「海外アイヌ・コレクション総目録」に対応する国内所蔵アイヌ資料リスト（道内の部）の作成準備をすること。

- ・明治末までに収集された海外のアイヌ資料についての背景研究を進めるため、北米の国会図書館、スミソニアン国立自然史博物館アーカイブ、主要大学図書館・博物館等に所蔵されている特別資料をひろく探し、御雇米国人教師・技師をはじめとする北米関係者が残したアイヌ社会に関する記録を集積し、明治時代のアイヌ文化の再構成に資すること。

- ・明治期の第一世代の人類学諸分野の研究者によるアイヌ研究の歴史を再考察すること。

* * *

このうち、北海道内のアイヌ資料に密接に関係することは、約3万点にも及ぶといわれる道内のアイヌ民具の調査と総目録の作成です。

中でも明治～昭和初期に収集された貴重な資料を所蔵する北海道大学博物館(植物園)、函館市北方民族資料館では資料の悉皆調査を目指しています。

平成17年度は、11月から3月にかけて北海道大学博物館(植物園)と函館市北方民族資料館で、資料の一部の調査を行ったほか、松前城資料館でも全資料の計測・写真撮影を行い、合計3回の調査で約1,500点の資料データを作成しました。

* * *

また、北海道内の博物館等が所蔵するアイヌ民具資料の総目録を作成準備中です。

道内の博物館等からアイヌ民具資料を掲載した目録は、すでに50冊以上も刊行されています。

これらの掲載データを統一様式でデータ化し、調査資料と合わせ資料の再検討を行い、道内のアイヌ資料の総目録化を図る予定です。

また、海外のアイヌ資料の背景研究について、その収集者の道内での足跡など関係資料についても、函館市立図書館や北海道立文書館等で資料調査を行うこととしています。

* * *

この調査は平成19年度まで継続して行う予定になっています。その間、各地の博物館等には既刊目録の掲載資料の確認や、実際に資料の確認に伺うことも予定しています。

また、所蔵資料にアイヌ資料と思われるものが含まれている場合など連絡をいただければ、調査に出向くことを検討しています。

* * *

この調査では、道内外の大学・博物館等の職員も多数参加して行われています。当センターでも、研究課題「ピリカ会関係資料の調査研究」に続き「道南地域のアイヌ民族資料に関する調査研究」(平成17～22年度)を実施しており、成果の充実を図るため、調査を共同で実施しています。

* * *

将来的には、調査済みの海外資料、現在行っている道内資料、さらに未調査資料が多数あると考えられている本州の資料を含めて、アイヌ資料の総合的な検討を目指しており、その調査研究の一環です。

(研究課長 古原敏弘)

研究センターでは、寄贈を受けた山田秀三文庫及び久保寺逸彦文庫の資料、職員が採録した資料について、整理作業を終え関係者の許諾を得たものから公開を進めています。

前号では、これらのうち、平成17年9月末時点で公開している音声・映像資料について紹介しました。今回は、同じく平成17年度時点で公開している、文書資料と写真資料について紹介します。

* * *

文書資料は、平成17年度より、山田秀三文庫の文書資料の公開を開始しました。地名調査の記録ファイルから順に公開しており、現在のところ、下記の10点を公開しています。平成16年度に開催した企画展に関連する、札幌とその近隣の資料が中心です。

写真資料は、平成15年度に、久保寺逸彦文庫の写真資料のうち撮影地や内容などが判明した約500点を公開しています。

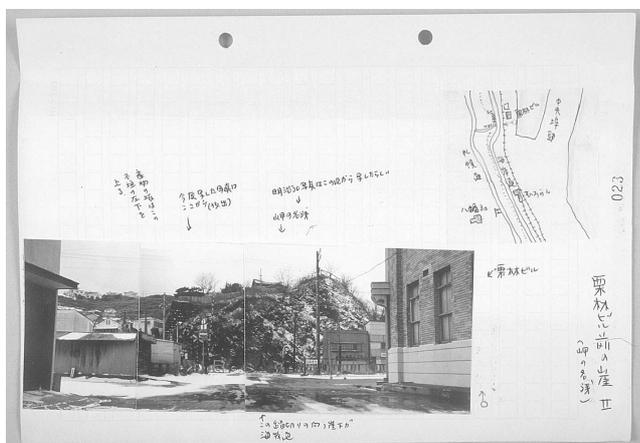
* * *

公開している資料は、研究センターの資料閲覧コーナーで、公開用に作成した複製（紙焼き）を閲覧できます。なお、文書資料の中には、地図のようにサイズの大きなものや細部を確認する必要がある資料も多いので、18年度からは、資料の画像データを収めたCDを使ってコンピュータの画面上でも閲覧できるようにしていく予定です。また、写真資料については、点数が多いので、資料番号順の目録のほか、撮影年月日順の目録と撮影地ごとの目録も備えています。

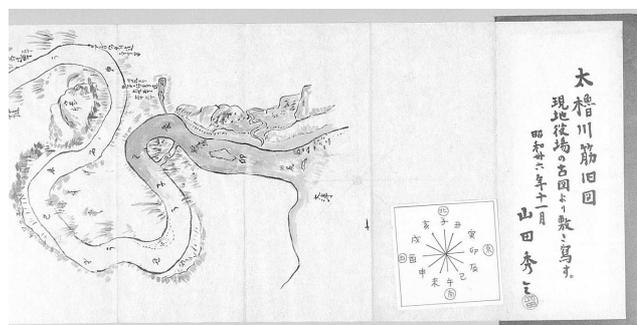
なお、利用に際しては、なるべく事前に連絡して下さい。

※資料の複写は行っていません。

資料番号	表 題	年(発行・作製)
YF000019	室蘭 昭和51年9月	1976(昭和51)年9月
YF000023	夕張、由仁、長沼 55	1980(昭和55)年3月
YF000031	倶知安 五三	1978(昭和53)年7月
YF000044	シコソフト 長都 62、31	1956(昭和31)年2月 1987(昭和62)年2月
YF000046	発寒川筋、手稲 60	1985(昭和60)年11月
YF000505	昭和38年10月から 札幌	
YF000512	北海道 小樽	1962(昭和37)年6月～
YM000079	太櫓川筋旧図	
YM000267	太櫓川筋旧図〔山田秀三による写し〕	
YM001068	山城屋旧蔵蝦夷地全図	



YF0019の一部



YF0267の一部

平成18年度から公開する資料について

このページでは、平成18年度から新たに公開する資料のあらましをお知らせします。

平成18年度は、音声資料57点を公開するほか、山田秀三文庫の文書資料約10点の公開を予定しています。

研究センター音声資料

当センターの職員が、各地の伝承者・体験者等から、アイヌ語、アイヌ口承文芸や芸能、生活技術、生活史などに関する伝承やお話を伺った時の記録のほか、各地の方々から寄贈を受けたり複写させていただいたりした録音資料です。これまでに66点（公開用CD81枚）の資料を公開しています。

18年度からはさらに、鶴川、平取、静内、帯広、弟子屈で職員が採録した資料28点（公開用CD30枚）のほか、山田秀三氏による旭川市江丹別及び幌加内町での地名調査の様子を録音した資料（旭川市・杉村満氏録音）1点（同1枚）を公開します。

山田秀三文庫音声資料

アイヌ語地名調査関係及びアイヌ文化関係の資料から順に公開しています。

17年度までは、沙流川下流域や幌別などで地名調査を行った時の音声資料や、山田氏が採録・編集した、平取町二風谷でのアイヌの踊りやカムイノミなどの映像資料を公開しています。

18年度からはさらに、山田氏によるアイヌ口承文芸の録音や、山田氏と研究上の交わりの深かったアイヌ口承文芸研究者・萩中美枝氏による地名調査や口承文芸の録音などの資料16点（公開用CD8枚）を公開します。

久保寺逸彦文庫音声資料

アイヌ口承文芸やアイヌ民俗調査の資料から順に公開を進めています。

平成17年度までは、前述の山田秀三氏と共同で調査を行った時に録音した資料や、登別、鶴川、穂別、白糠で久保寺氏が行った民俗調査な

どの録音資料を公開しています。18年度からはさらに、久保寺氏が鶴川や旭川などの伝承者から民俗調査や口承文芸を録音した資料12点（公開用CD18枚）を公開します。

山田秀三文庫文書資料

平成17年度までに公開している資料は、4ページで紹介したとおりです。18年度からはさらに、旭川とその周辺を中心とした地域の地名調査の記録ファイルなどを公開します。

利用について

これらの資料は、研究センターの閲覧コーナーにおいて、公開用に作成した複製で視聴や閲覧ができます。音声資料はCD、映像資料はDVD、写真資料・文書資料はカラーデジタルプリンターからの紙焼きを、それぞれ利用していただきます。

資料は、同コーナーにあるコンピューターや目録を利用して検索することができます。

なお、資料の複写は行っていません。

18年度から公開する資料のタイトルなどの一覧は、追って研究センターのホームページに掲載いたします。またこの『センターだより』の紙面でも順次紹介していく予定です。

寄贈を受けた資料

(2005年8月～2006年2月)

発行者の50音順に資料名を掲載しました。寄贈していただいた方々・機関にお礼を申し上げます。

アイヌ語研究所

・旭川アイヌ語辞典

アイヌ語地名研究会

・アイヌ語地名研究会会報24、25号

アイヌ文化振興・研究推進機構

・第9回アイヌ語弁論大会プログラム
・平成17年度 アイヌ語ラジオ講座テキスト Vol.3、4
・平成15年度普及啓発セミナー報告集
・アイヌ関連総合研究等助成事業研究報告第5号

アイヌ民族博物館

・コタンメール 第18～20号
・企画展「西平ウメとトンコリ」展示案内

青森県

・青森県史叢書 下北の仏像

青森県立郷土館

・青森県立郷土館だよりVol.36 No.3、4
・辺境からのまなざし 笹森義助展図録

旭川市博物館

・博物館講座 神居古潭を歩こう
・みゆじあむ 旭川市博物館だより 第22号
・旭川市博物館所蔵品目録 X V 民族資料 植物採集関係
・旭川市博物館研究報告 第11号

朝日町教育委員会

・名谷A遺跡・名谷B遺跡範囲確認調査概要報告書 朝日町文化財報告書5

朝日町歴史博物館

・平成17年度特別展 よみがえる万古不易有節の桜色と万古窯

アジア・太平洋人権情報センター

・国際人権ひろばNo.61～65

足寄町

・井上図書目録

阿部和厚先生北海道大学退官記念出版会

・エルムの梢を吹く風のように 阿部和厚とその仲間たち

石狩砂丘の風資料館

・エスチュアリ No.22

井筒勝信

・平成16年度 アイヌ語ラジオ講座テキスト 単語表

恵庭市郷土資料館

・恵庭市郷土資料館年報11

NTTドコモ北海道

・ものがたり北海道遺産 Vol.1、2

小樽市博物館

・ニュースレター 第43号
・第57回特別展図録 描かれた岸辺のアイヌ

小樽商科大学言語センター

・言語センター広報 Language Studies

第14号

帯広叢書編集委員会

・虻田第二尋常小学校同窓会資料2

音楽研究プロジェクト

・音楽プロジェクト サハリン先住民族「ニブフ」の伝統芸能アンサンブル『イフ・ミフ・ニブクン』ポルト公演に基づく報告書、同DVDビデオ

神奈川大学

・民具マンスリー 第37巻第1～12号、第38巻第1～9号

神奈川大学21世紀COEプログラム

「人類文化研究のための非文字資料の体系化」研究推進会議

・非文字資料研究No.6、7

九州歴史資料館

・九州歴史資料館年報平成16年度
・九歴だよりNo.22

釧路市立博物館

・釧路市立博物館報No.384～390
・釧路市立博物館紀要第28、29輯

群馬県立文書館

・文書館だより 第43号

航空科学振興財団歴史伝承委員会

・歴史伝承委員会だより 第2、3号

高知県牧野記念財団

・高知県立牧野植物園だより No.22～24

弘南堂書店

・北方関係を主にした弘南堂古書目録 第46号

神戸市立博物館

・博物館だより No.88

國學院大学日本文化研究所

・宮地直一博士写真資料目録
・大場磐雄博士写真資料目録I
・人文科学と画像資料研究第2集
・「劣化画像の再生活用と資料化に関する基礎的研究」事業報告

国土交通省北海道開発局室蘭開発建設部

二風谷ダム管理所

・にぶたに湖周辺のいきものたち

国立民族学博物館

・民博通信 No.109～111
・MINPAKU Anthropology Newsletter No.20
・国立民族学博物館研究報告 第30巻 第1、2号

有限会社大成こばやし出版

・邪馬台国は意宇出雲国

彩流社

・アイヌ語地名ファンブック

札幌学院大学

・アイヌ語帯広方言の資料 田村すゝ子採録 広野ハルさんの基礎語彙調査資料

札幌市、札幌市教育委員会

・札幌の歴史 第49号

札幌大学文化学部

・比較文化論叢16

札幌大学ペリフェリア・文化研究所

・シンポジウム予稿集 アイヌの歴史と

物語世界

・シンポジウム&公開講座報告集 アイヌ文化研究の今1 アイヌの歴史と物語世界

沙流川歴史館

・沙流川歴史館だよりNo.18～20

滋賀県立琵琶湖博物館

・うみんど 第36、37号
・ため池探検

滋賀大学経済学部附属史料館

・新宮10周年記念特別展 館蔵資料にみる近江の社会 中世から近代へ

標茶町郷土館

・標茶町郷土館報告第17号

斜里町立知床博物館

・知床博物館研究報告 第26集
・博物館のひろばNo.92、No.93
・データブック知床2005

世界人権宣言大阪連絡会議

・世界人権宣言大阪連絡会議ニュース No.272～282

善光寺201年記念フォーラム実行委員会

・重要文化財 蝦夷三官寺善光寺関係資料図録

先住民族の10年市民連絡会

・先住民族の10年News 第116～121号

高崎市市長公室文化課 染料林植物園

・高崎市染料植物園10年のあゆみ

知多市歴史民俗博物館

・知多市歴史民俗博物館年報 第6号 (平成16年度)
・特別企画展 嶋谷自然展

千葉大学ユーラシア言語文化論講座

・千葉大学ユーラシア言語文化論集 第8号

千葉大学文学部

・ツングース言語文化論集27 ナーナイの民話と伝説

知里真志保を語る会

・室蘭・登別沿岸のアイヌ語地名研究 インカラアンロ

天理大学附属天理参考館

・天理参考館報 第18号 2004年度

東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所

・ツングース言語文化論集 24A、B ウデへ語テキスト (ラテン文字原文・対訳/キリル文字原文 露・英・和要約)

東京芸術大学音楽学部

・近現代アジア・オリエント文化圏における音楽伝統の継承と受容
・柘植元一教授企画展 ひびき かたち そざい 東西の改良楽器をめぐって

東京都江戸東京博物館

・江戸東京博物館NEWS Vol.50～52

東北学院大学東北文化研究所

・東北学院大学東北文化研究所紀要 第37号

東北大学東北アジア研究センター

・シベリア通信 2000年・2004年東北アジア

アアラカルト 第12号
 ・新技術開発ダイジェスト 2001年—2004年 東北アジアアアラカルト 第14号
 ・ロシア史料にみる18～19世紀の日露関係 第1集 東北アジア研究センター叢書15
 ・EXPLOSIVE VOLCANISM IN THE PHILIPPINES 東北アジア研究センター叢書18
 ・ニューズレター CNEAS 第26、27号
東北電力株式会社広報・地域交流部
 ・白い国の詩 通巻588～593号
東洋音楽学会 (第56回大会実行委員会)
 ・東洋音楽学会第56回大会プログラム
 ・第56回東洋音楽学会公開演奏会 トンコリ・ムックリ・ホムス [DVD]
遠野物語研究所
 ・遠野物語通信 第22号
 ・遠野文化誌 第35～37号
とかちエテケカンパの会
 ・とかちエテケカンパの会だより 2005年度
徳島県立文書館
 ・特別企画展 戦後60年のメッセージ
 ・徳島県立文書館年報 第8号
 ・文書館だより 第25号
 ・第29回資料紹介展 写真で見ると失われた徳島の風景 城下町徳島
 ・第30回資料紹介展 村絵図の世界
苫小牧駒澤大学
 ・苫小牧駒澤大学紀要 第14号
苫小牧駒澤大学環太平洋・アイヌ文化研究所
 ・前近代アイヌ民族における交通路の研究 (胆振・日高1)
 ・異文化伝承から学ぶ アイヌ文化伝承の方法
 ・アイヌ文化伝承の未来を考える ハワイ先住民族文化を訪ねて
富山県 [立山博物館]
 ・立山曼荼羅 物語 [かたり] の空間
 ・平成17年度特別企画展 ちょっと昔の学校登山
長野県立歴史館
 ・長野県立歴史館だより Vol.44、45
 ・平成17年度秋季企画展 信州舞台物語
名護博物館
 ・ぶりでい 名護博物館年報 21号
 ・ぶりでい 子ども博物館 18 平成16年度
 ・名護博物館 第22回 企画展 名護浦の漁撈展
南山大学人類学博物館
 ・南山大学人類学博物館年報2004年度
二風谷アイヌ語教室
 ・二風谷アイヌ語教室 広報紙第79～81号
日本林業技術協会
 ・北海道の主な樹木
沼津市明治史料館
 ・沼津市明治史料館通信 Vol.21 No.2
 ・企画展図録 沼津と戦争、沼津の絵図
函館市総務部市史編さん室

・はこだて市史編さん室だより No.5
反差別国際運動日本委員会
 ・IMADRJC通信 No.137～140
平取町・二風谷フォーラム2005実行委員会
 ・平取町・二風谷フォーラム2005
広島県立歴史民俗資料館
 ・歴史 第40号
福島県文化振興事業団
 ・福島県歴史資料館 平成17年度歴史資料展5峠を越える人々
船橋市郷土資料館
 ・資料館だより 第84、85号
 ・船橋市郷土資料館小企画展示 資料観覧のてびきくらしの道具 道具が語るくらしの歴史9
部落解放・人権研究所
 ・研究所通信 No.321～330
富良野市教育委員会
 ・富良野市文化財調査報告 第22輯 学田三区遺跡
文化学園図書館
 ・図書館だより No.140、141
平凡社
 ・歴史と民俗 神奈川大学日本常民文化研究所論集21
 ・神奈川大学日本常民文化研究所調査報告第19集 暮らしのなかの技術と芸能 中国江西省と韓国鬱陵島
北海学園大学学術研究会
 ・北海学園大学学術論集第124～126号
北海道ウタリ協会
 ・先駆者の集い 第103・104合併号
北海道開拓記念館
 ・北海道開拓記念館だより Vol.35 No.1～3
 ・北海道開拓記念館調査報告 第44号
 ・北海道開拓記念館研究紀要 第33号
 ・18世紀以降の北海道とサハリン州・黒竜江省・アルバータ州における諸民族と文化 北方文化共同研究事業研究報告
 ・第61回特別展 北海道の馬文化
北海道大学総合博物館
 ・北海道大学総合博物館ニュース 11号
北海道・東北史研究会事務局
 ・北海道・東北史研究会会報 2006年 第1号
北海道文化財保護協会
 ・文化情報 第280～286号
北海道埋蔵文化財センター
 ・千歳市オリイカ2遺跡(2) 北海道埋蔵文化財センター調査報告書 第221集
 ・森町森川3遺跡 北海道埋蔵文化財センター調査報告書222
 ・恵山貝塚Ⅱ 重要遺跡確認調査報告書 第5集
 ・北海道立埋蔵文化財センター 年報6 平成16(2004)年度
 ・調査年報17、18
 ・テエタ 北海道立埋蔵文化財センター

だより 第14、15号
北海道立衛生研究所
 ・北海道立衛生研究所報 No.55
 ・事業年報 平成16年度
北海道立工業試験場
 ・北工試だより Vol.28 No.2～4
北海道立地質研究所
 ・地質研究所ニュース Vol.21 No.1、2
 ・年報 平成16年度
北海道立図書館
 ・北の資料116 プランゲ文庫新聞目録 北海道関係分
 ・北海道立図書館北方資料室所蔵資料展 映画化された北海道の文学
北海道立農業試験場
 ・北海道立中央農業試験場年報 平成16年度
 ・北海道立農業試験場集報 第88、89号
 ・北海道立農業試験場資料 第35号
 ・北海道立農業試験場報告 第108号
北海道立文学館
 ・ガイド 北海道の文学 [常設展解説]
 ・北海道文学館のあゆみ 道立文学館開館10周年によせて
北海道立北方民族博物館
 ・平成16年度 年報
 ・北方民族博物館だより No.58、59
 ・第20回特別展 アイヌと北の植物民族学
北方圏センター
 ・懸け橋として未来へと 北方圏の国際交流・国際協力事例集
北方文化振興協会
 ・Arctic Circle No.56
松浦武四郎研究会
 ・松浦武四郎研究会会誌 第42、45、46号
鶴川町萌別地区アイヌ文化伝承の会
 ・萌別地区百年の記録：萌別備荒貯蓄組合のあゆみを中心として資料編
盛岡市先人記念館
 ・盛岡市先人記念館だより No.35
ヤイユカラの森
 ・Yay Yukur Park 51
留萌市海のふるさと館
 ・第17回特別展図録 海峡を越えてきた 武器
早稲田大学田村研究室
 ・アイヌ語・アイヌ文化体験学習旅行報告集
中央研究院民族学研究所 (台北)
 ・Taiwan Journal of Anthropology Vol.3 No.1

行事など

「アイヌ語地名を歩く—山田秀三の地名研究から—」

本号2ページでお伝えしたとおり、平成18年度に、釧路市立博物館、帯広百年記念館との共催で、企画展を次のとおり開催します。詳細は、追ってセンターのホームページ等でお知らせします。

(釧路)

期 間 9月2日(土)～9月24日(日)
9:30～17:00 (展示室入場は16:30まで)
9月4日・11日・19日が休館日です。
会 場 釧路市立博物館入り口ホール(1F)
及び特別展示室(2F)
入場料 入り口ホールは無料です。
特別展示室は常設展入場料(大人¥360)が必要です。

■講演会「アイヌ語地名研究をめぐって」(仮題)

講師 中川裕氏(千葉大学文学部教授)
日時 9月9日(土) 14:00～16:30

■講 座

- ・「山田秀三文庫の釧路地方関係資料について」
講師 (研究センター職員)
日時 9月2日(土) 14:00～15:30
- ・「地図をつくる／地図を読む—伊能図から現代まで—」
(仮題)
講師 (国土地理院北海道測量部地図専門員)
日時 9月23日(土) 14:00～16:00

(十勝)

期 間 9月30日(土)～10月15日(日)
9:30～16:30
10月2日・10日が休館日です。
会 場 帯広百年記念館
入場料 無料
■講演会「古地図の世界—山田秀三文庫の古地図、十勝の古地図—」(仮題)
講師 高木崇世氏(古地図研究者)
日時 10月14日(土) 14:00～16:30
■講 座
・「山田秀三文庫の十勝地方関係資料について」
講師 (研究センター職員)
日時 9月30日(土) 14:00～15:30

・「センターだより」は、センターのホームページからご覧いただけます。最新号は、発行日から約2週間後に掲載します。
・4月から、ホームページのアドレスが変わります。新しいアドレスは、<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ks/abc>です。

平成17年度後半の動き

10月

- ・社団法人東洋音楽学会第56回大会(札幌市/発表:甲地)
- ・教育史学会第49回大会(仙台市/発表:小川)
- ・平成17年度研究センター運営協議会(札幌市)

11月

- ・「北海道内の主要アイヌ資料の再検討」北海道大学博物館(植物園)調査(札幌市/参加:古原)
- ・全国歴史資料保存利用機関連絡協議会全国大会及び研修会(福井市/参加:小川)

12月

- ・「北海道内の主要アイヌ資料の再検討」松前城資料館資料調査(松前町/参加:古原)

2月

- ・平成17年度試験研究機関評価実施

3月

- ・「北海道内の主要アイヌ資料の再検討」函館市立北方民族資料館資料調査(函館市/参加:古原)
- ・公開ワークショップ「フィールド調査資料アーカイブズと個人情報」(江別市/報告:小川)

センターの刊行物

昨年10月から3月までの間に、次の2点の刊行物を発行しました。

- ・『アイヌ民族文化研究センターだより』24号
- ・『北海道立アイヌ民族文化研究センター研究紀要』12号

(以下は表題と執筆者名です)

- [論文] 沙流川流域に伝わるアイヌの「神謡」の音楽について (1)概説 (2)拍節構造 (甲地利恵)
- [論文] アイヌ語千歳方言の aspekto -kor an, wa an を中心として (佐藤知己)
- [調査報告] 小川シゲノさんの口承文芸 (大谷洋一)
- [資料紹介] 伊達市噴火湾文化研究所所蔵ジョン・バチラー関係資料について 1 (黒田格男・大島直行・古原敏弘・小川正人)
- [資料紹介] アイヌ文献目録2004 (アイヌ文献目録編集会)

編集・発行 北海道立アイヌ民族文化研究センター

2006年3月24日

〒060-0001 札幌市中央区北1条西7丁目 プレスト1・7 5F

Tel.011-272-8801(代) Fax.011-272-8850

月～金/9:00～17:00 (土・日・祝日/休)

<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ks/abc>

